



学校だより

# 伸びゆく子

令和元年 7月23日  
横浜市立中沢小学校  
夏休み号

## 地域や保護者の方から学ぶ

主幹教諭 石井達也

3年生の国語「気になる記号」で、「調べたきっかけや理由」「調べ方」「調べてわかったこと」「感想」という文章構成を用いて、調査報告文を書く学習をしました。自分で見てわかること、考えたこと、気付いたこと、調べて分かったこと、人から聞いたことなどを区別して、「～と考えました。」「～と分かりました。」「～だそうです。」など文末表現についても学習しました。

この学習を進めているとき、図書館で調べたり、人に聞いたりする活動については、十分時間がとれなかったように感じました。図書館の活用方法は3年の国語の教科書に出っていますが、これから始まる夏休みを利用して、自分が関心をもったことを本で調べたり、科学館等を利用したり、実際に体験したり、地域の方をはじめ、様々な方から学んだりする機会があると、子どもたちにとって貴重な体験になることと思います。

地域や保護者の方から学んだことを紹介します

### 家庭科実習サポートボランティア

5・6年生の家庭科では、調理や裁縫の実習で保護者や地域の方々にサポートしていただいています。5月下旬から7月上旬の実習には延べ150名以上の方がお越しく下さいました。ご支援いただきながら子どもたちは根気よく活動することができました。お陰さまで全員が作品を完成させることができ、一人ひとりの自信につながっています。活動を通して子どもたちはサポートのみなさんを心から信頼している様子が伝わりました。子どもたちの感想の一部をご紹介します。



- やさしく教えてくださったので、上手にできました。裁縫や料理が好きになりました。
- 私が困ったときに分かりやすく教えてくださって、ありがとうございました。
- 糸がからまってしまったとき、「大丈夫だよ」と言いながら助けていただいたお陰で、ナップザックが上手くできました。

## 地域の夏祭り 盆踊り



7月8日(月)と16日(火)に、3年生が盆踊りの踊り方を地域の方から学びました。地域の方の踊りを見ながらいっしょに踊り始めて、踊り方を身に付けていました。子どもたちは、「まちたんけん」の学習のときから、地域のよさに気付き始めていましたが、どうして地域の方が毎年夏祭りを開催して下さるのか考え、自分たちにもできることを考えるようになりました。夏祭りの盆踊りには、多くの児童が参加したいと進んで挙手をしていました。

## アサガオやユリ、野菜の育て方

1年生は、自分たちが育てていたアサガオが伸び始めた頃に、このあとの世話をどうすればよいのか、地域の木村さんに相談しました。アサガオを大きく育てるための支柱をどのように立てればよいか教わりながら校庭にアサガオのコーナーを完成させました。完成したときに子どもたちが、「ありがとうございます」とお礼の言葉を述べていて、木村さんと一緒に作り上げることができてよかったという気持ちがあることがわかりました。



2年生は、自分たちが育てている夏野菜の世話の仕方を木村さんに教えてもらいました。「実を大きくするには、どんなことをすればよいのですか？」など、自分たちの思いを木村さんに伝えていました。これからの世話に生かすことができると思います。

また、3年生のクラスは地域の二階堂さんからいただいたユリの鉢を育て始めました。「木子」と呼ばれる丸い種のようなものを鉢におくと、数日で根が伸びていく様子も観察してきました。



そして、きれいになった学校の斜面の敷地にユリを栽培して増やしていくことができるように計画を立てています。

## 姿勢名人になろう！中沢っ子よい姿勢大作戦

6月26日(水)に学校保健委員会が開かれました。今年も昨年度に引き続き、正しい姿勢を意識して生活することを目的として、「姿勢名人になろう！中沢っ子よい姿勢大作戦！」というテーマです。最初に子どもたちがどのくらい姿勢に気を付けて生活しているかについてのアンケートの結果を保健委員会の児童が報告し、横浜市体育協会の中川さんや校医の安部先生のアドバイスを聴きました。子どもたちは今までの生活を振り返り、見直した方がよいことや自分の目標を決めたりして、学校保健委員会は閉会となりました。



中川さんから教えていただいた「よい姿勢を作り出すための体操(姿勢リセットストレッチ)」を全校の児童に広げるために、保健委員会の児童は、1～3年の教室を回って教えたり、朝会の時間に全校児童で実践してみたりしました。

夏休み中も児童は「姿勢ストレッチ」に取り組みます。「夏休みチャレンジカード」の中に記入欄があります。ご家庭からも励ましのお声掛けをお願いします。